

**令和8年度学校訪問授業  
実験！観察！クイズで学ぶ下水道教室**  
市内小学校で“体験型”授業を実施します！

下水道は普段目に触れることが少ないものの、私たちの暮らしを支える欠かせない社会基盤です。

北九州市上下水道局では、次世代を担う子どもたちに、下水道への理解を深めてもらうため、市内小学校での体験型授業を実施しています。

授業では、クイズや実験、微生物観察を通して、家庭で使った水がどのように処理されるのかを学びます。子どもたちが下水道を身近なものとして捉え、その働きを理解するとともに、下水道を大切に使う意識を育む機会としています。

是非、取材よろしくお願ひします。

**1 日時・場所**

日 時 令和8年7月6日（月） 10時50分～11時35分

場 所 北九州市立一枝小学校 4階 メディアルーム  
（北九州市戸畑区一枝2丁目7-1）

対 象 小学4年生（47名）

**2 授業内容**

進行内容	時間
下水道のおはなし クイズを交えたスライドによる講義を通して下水道の役割や大切さを学ぶ。	10:50～11:10（20分）
顕微鏡による微生物観察 浄化センターで下水をきれいにする微生物を観察する。	11:10～11:20（10分）
トイレトペーパー溶解実験 ティッシュペーパーとトイレトペーパーが溶解する様子を比較し、下水道の正しい使い方を理解する。	11:20～11:30（10分）
質問・まとめ	11:30～11:35（5分）

上下水道局水質管理課

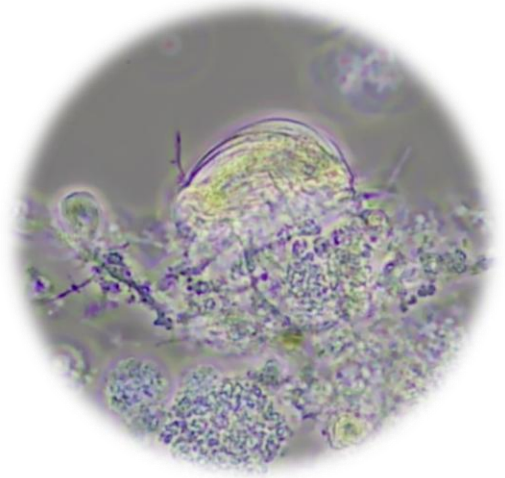
担当：池田（係長）、河本（課長）

TEL：093-582-2570

授業の様子



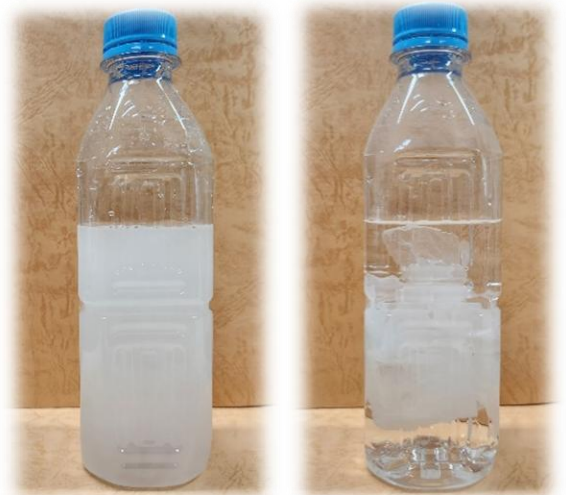
顕微鏡による微生物観察  
下水をきれいにする微生物を顕微鏡で観察する



下水をきれいにする微生物の例  
(アスピディスカ)



トイレトペーパー溶解実験の様子



トイレトペーパーとティッシュペーパーが溶解する様子の比較